

第8回 「ジャパン・ツーリズム・アワード」 について

一般社団法人日本旅行業協会 ツーリズムEXPOジャパン推進室 2024年4月11日



「ジャパン・ツーリズム・アワード」が生まれ変わります。

2つの特徴

1.「産業観光まちづくり大賞」との統合

2.海外領域に関する募集の強化





産業観光まちづくり大賞との統合

昨年度の「観光庁長官表彰」との統合に続き、本年度は 公益社団法人日本観光振興協会が主催している「産業観光 まちづくり大賞」と「ジャパン・ツーリズム・アワード」 を統合いたします。

これにより、産業観光の視点を取り入れる事で、より広い応募対象から優れた取組を表彰する事を目的としており、「経済産業大臣賞」を新設いたします。



「海外領域」に関する募集の強化

日本国外や日本からのアウトバウンドにおける 旅行需要の拡大・活性化への取組をされている 団体・個人に対してのアプローチを強化いたします。

具体的には、今までの出展者様や各国観光団体への 告知に加えて、新たに各国在日大使館へもアプローチし、 国内外の優れた取組の応募を促進します。





スケジュール、募集領域について

4月1日~5月31日 募集期間 6月1日~6月30日 第一次審查 第一次審査通過取組発表 7月中旬 7月中旬~下旬 第二次審査 8月初旬 最終選考会 最終選考結果発表 8月下旬 表彰式(東京ビッグサイト) 9月26日

募集領域

▶国内・訪日領域

日本国内旅行および訪日外国人旅行の 拡大・活性化への取組

▶海外領域

日本国外における、旅行需要の拡大・ 活性化への取組 (日本からのアウトバウンドを含む)



応募について

応募対象者

国、政府、観光局、大使館、自治体、観光協会、DMO、NPO法人、旅行会社、運輸・交通機関、宿泊、流通、食品、ICT、農林水産業・加工業、伝統工芸、みやげ品制作、販売業、TV局、新聞社、出版社、フィルム・コミッション、スポーツ・コミッション、産業観光などで

ツーリズムの拡大に資する事業展開をしている組織、企業、団体、個人

応募対象となる取組

- (1) 持続可能な観光地域づくりへの取組
- (2) 国際相互交流促進への取組
- (3) 国内交流拡大への取組
- (4) アウトバウンド拡大への取組

募集目標:150件





応募に関する補足事項について

- ▶ 法人格の有無は問いません
- ▶ 複数の団体・企業の共同の取組も対象です
- ▶ 連続応募も可能です (ただし、前回からの取組内容の進展の明示が必要です)
- ▶ 同一団体・組織でも取組内容が明らかに異なる場合は 複数案件の応募も可能です
- ▶ 応募段階で事業開始している取組を対象とします
- ▶ 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体、その関係者またはその他の反社会的勢力に該当しないことを前提とします。



審査のポイントについて

審査委員(委員長:本保芳明 国連世界観光機関駐日事務所代表)が下記4つのポイントを総合的に評価いたします。

革新営

- •取組自体がイノベーションを促進し、新しいビジネスモデルとして新たな市場を開拓しているか
- •観光DXの推進による旅行者の利便性向上や観光産業及び地域産業の生産性向上等へ貢献しているか
- •イノベーションの取組が地域経済の活性化及び地域・産業等の持続可能性の向上に新たな地平や展開を もたらすものであるか

事業性

- •観光地・観光産業の高付加価値化等の取組による「稼ぐ地域」の実現や観光産業の収益力向上等へ 貢献しているか
- •収益・財源確保が見込まれ、利用者の満足度が高い等、市場に受け入れられている取組であるか
- •持続可能な観光の推進に向けた取組の継続性や実効性を高めるものであるか ※取扱人数、来訪者数、取扱件数、実施回数、観光消費額、経済効果等の具体的な実績、見込み、目標を明記すること

持続可能な観光

- •持続的に取組を実施していくことが可能であるか
- •環境への配慮、歴史・文化遺産等の地域資源の活用・保全、人材育成、ユニバーサルデザイン、 ダイバーシティ、リスクマネジメントなど持続可能な社会の実現に貢献しているか
- 強靭さ(レジリエンス)を備えた取組であるか

地域活性化への貢献

•多様なステークホルダーと連携し、地域社会の発展に貢献した取組であるか





各賞について(予定)



国土交通大臣賞 1本



経済産業大臣賞 1本



観光庁長官賞 3本



実行委員長賞 1本



UNTourism 特別賞 2本



審査委員特別賞 10~15本



学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード 1本

観光を学ぶ学生代表審査委員約20名が独自の目線で優れた取組を表彰します



入賞 15~20本程度



受賞メリットについて

「国土交通大臣賞」受賞者及び「経済産業大臣賞」受賞者には、 ツーリズムEXPOジャパン2025の出展権利1小間分が授与されます。

ツーリズムEXPOジャパン2024会場内で「ジャパン・ツーリズム・アワード受賞」の告知を行うため、 外部からの評価向上及び新たなビジネスパートナーの発掘につながります。

受賞後、3年間は受賞のロゴを使用できますので、外部に向けてのPRができます。

主催三団体からあらゆる機会を通じて広報をされるので、受賞団体・組織内でモチベーションの向上につながります。

「ツーリズムEXPOジャパン2024」ホームページ上で応募取組の紹介をします。